

活動名称 (40字以内)	未来を指向する地方自治体の活動への参加		
団体名等	三重県玉城町役場		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input checked="" type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		2~3 人
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
参加資格等	学部学生		
活動期間	2019/8/13(火) ~ 8/23(金)	主な活動場所	三重県玉城町
	11 日間		
目的	高齢化・過疎化などの進む地方自治体の取り組みに参加して理解する。		
具体的な内容 (800字程度)	<p>「地方自治体」は、個人の暮らしの中で最も緊密な関係を持ち、少子高齢社会の進行や厳しい財政状況の中で、安全で安心な社会を構築するべく奮闘している。</p> <p>三重県玉城町は伊勢神宮の存する伊勢市の隣に位置し、人口は約15,600人、高齢化率25.5%で、特徴的な産業は見られない標準的な中山間農村地域である。このような状況の中、町では地域振興や高齢者の健康管理のために様々な取り組みを行ってきた。</p> <p>1) クレジットカード利用による定期納税システムを全国初で導入…住民の利便性と納税漏れの予防 2) 東京大学開発のオンデマンドバスを全国に先駆けて導入…スマートフォンでバスを予約できるシステムを開発 3) 高齢者の外出を支援しながら見守るシステムの実用化</p> <p>以上の取り組みなどから、総務省の「ICTふるさと元気事業」や「ICT街づくり推進事業」の実証地域に採択される。</p> <p>現在、玉城町では、町民の様々なビッグデータを匿名化のうえ共有IDで紐付けて、平時・緊急時に利用できる共通プラットフォームを構築するなど、ICTの実利用で新しい地方自治体の在り方を拓くべく実践的に取り組んでいる。</p> <p>全国でも先進的な自治体である玉城町にて、役場の財政などの現状や将来ビジョンを学び、新技術導入などの取り組みに参加しながら地方自治体の現状と将来像について検討する。</p> <p>●(参考)過年度の主な活動内容は日付順に下記のとおり● ① 玉城町に関する概観を掴む 玉城町の現状や工夫、将来に向けての課題などを学ぶ。 ② 町3役(町長・副町長・教育長)および各課長からのレクチャーと意見交換 ③ 玉城町内の複数施設での講義、見学(企業、保育所、病院、老健など) 町内の各部門のエキスパートの方にご講義頂き、実際の施設見学も交えて理解を深める ④ 期間中に開催される町内行事等への参加 ⑤ 玉城町の課題へのアプローチを考える報告発表会</p>		
備考	<p>①玉城町保健福祉会館(食事なし・自炊可) ※宿泊費無料 ②栄亭 ※宿泊費(食事二食付き)6000円程度/泊 (希望により町から斡旋) ・三重県出身もしくは、三重県にゆかりのある学生を優先します</p>		
参加するための費用※	内 訳(1名当たり)	その他※特記事項は以下に記載	
	交通費 23,900 円 宿泊費 72,000 円 (②の場合) 計 ① 23,900 円 ② 95,900 円	※交通費は概算 (旅程例)東京-(新幹線)-名古屋-(伊勢鉄道)-津-(紀勢本線)-田丸	
		奨励金額	宿泊施設決定後に算出 円
ウェブサイト等	玉城町役場: https://kizuna.town.tamaki.mie.jp/		